

広志会 vol.5

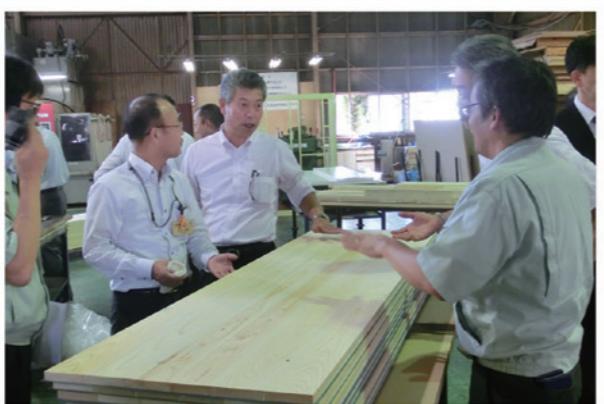
県議会議員〈山県郡〉

宮本新八

農林水産委員会 平和推進・地域魅力向上対策特別委員会

山県郡北広島町細見863-1
[TEL] 0826-35-0517
[FAX] 0826-35-0770〒730-8509 広島市中区基町10-52 広島県議会「広志会」控室
[TEL] 082-513-4620 [FAX] 082-223-0185広志会議員 会長 城戸常太 [呉市]
建設委員会 少子化・次世代育成対策特別委員会砂原克規 [広島市西区]
総務委員会 地方創生・行財政対策特別委員会井原 修 [東広島市]
警察・商工労働委員会 産業競争力強化対策特別委員会副委員長佐藤一直 [広島市中区]
文教委員会副委員長 社会基盤整備対策特別委員会

広島県栽培漁業センターの視察



株式会社ホルツベルを視察



城戸会長を囲み、左から宮本・砂原・井原・佐藤の各県議



株式会社なかやま牧場の視察



平和構築に向けた核軍縮不拡散会議

住んでみたい元気な広島県に

広志会のポリシーは、県民のためになるかどうかを基軸に活動しています。執行部の提案等には是々非々の姿勢を変えないことはもちろん、会派内研修や議会視察研修等も積極的に取り組み、常に温故知新を意識して努めています。

元気な広島県を創出するため、地域の現状と課題を分析し、対応策を考えた活動を重ねる活動や、国への働き掛けも積極的に行っています。どうぞ、皆様方の県政に対するご意見をお寄せください。

広志会

山 県 郡 版

未来に残る地域を目指して

宮本新八



おかげさまで、県議当選から3年が経過しました。皆様のご指導、ご支援に感謝いたします。さて、平成30年2月28日に設置されました予算特別委員会では、3月7日から12日にかけて、知事及び執行部出席の中で、総括審査を行いました。

私は、16人の予算特別委員会委員の一人として出席し質問を行いましたので、その概要を報告いたします。



中山間地域における観光及び地域の振興について

まず、最初は「中山間地域における観光及び地域の振興」につ

いてです。

「本県は、瀬戸内地域だけでなく、中山間地域には『三段峡』をはじめ、魅力ある観光資源があります。特に三段峡は、中四国地方に4つしかない国の『特別名勝』に指定されており、外国人

観光客も年々増加している中、県としてこうした観光資源をどう活用していくつもりなのか。また、観光地にはトイレが必要ですが、三段峡の『黒淵地区』のトイレの整備は、平成29年度に予算措置されたものの、歩道の崩落により遅れが生じているため、早期に完成させるべきであること。併せて、『猿飛地区』のトイレも老朽化しており、とても利用できる状況ではないため、早期の整備が必要であることを要望しました。

これらの質問に対して、知事から、「平成30年度に予算を確保し、『黒淵地区』のトイレの早期供用開始を目指す。また、『猿飛地区』のトイレについては、安芸太田町とともに、設置場所、



農業基盤整備について

稻作農地にあっては、排水条件が悪く、効率的な作業ができる状況も見受けられます。国や県の支援制度は、一定の農地集積や園芸作物への転換が必要になるなど、ハーダルが高く利用しにくいため、一部の農地は置いてけぼりになってしまわないか。なるべく対象を広く捉えて行く必要があると思うが、暗渠排水整備の拡充についてどのように取り組んでいくのか質問しました。

このように、中山間地域、とりわけ山県郡の地域振興に向けて、全力で取り組んで参りますので、引き続き皆様のご指導、ご支援をいただきますようお願いをいたします。

中山間地域の活性化について

県内では学校の統合・廃校による地域があり、校舎を企業が利用する場合には、県の補助金等による支援がありますが、地

元住民が、特産品の加工やサークル活動、都市住民との交流など、地域活性策に利用する場合には補助金等がないため、その支援策について質問しました。

道路には物流円滑化、観光地や拠点の連絡強化など、様々な機能がありますが、生活のための道路という側面もしっかりと認識し、取り組む必要があることから、「道路整備計画」の拡充などを強く要望しました。

道路整備計画について

や拠点の連絡強化など、様々な機能がありますが、生活のための道路という側面もしっかりと認識し、取り組む必要があることから、「道路整備計画」の拡充などを強く要望しました。

